

生活文化科

- 生活文化科は、教科「家庭」に関する専門学科です。1年次では、基礎的な知識・技術を身につけ、2年次から専門性を深めます。
- 生活関連産業（衣食住、保育、福祉など）にかかわる将来のスペシャリストを目指し、必要な資質や能力を育てます。
- 多様な進路（進学・就職）に対応できるよう選択科目を多く設定しています。

1) 生活文化科の目標

- 私たちが祖先から受け継いできた生活文化を大切にするとともに、新しい文化の創造を目指します。
- 専門科目の学習を通して、豊かな人間性を育むとともに、スペシャリストとして将来活躍できることを目指します。

2) 専門科目について

◇1年次◇

生活産業基礎 生活産業情報 ファッション造形基礎 フードデザイン

◇2年次◇

ファッション造形基礎 フードデザイン
子どもの発達と保育 生活文化教養

<選択科目>

ファッション造形 食文化



保育実習（2年）

◇3年次◇

課題研究 生活文化教養

<選択科目>

調理 子ども文化
生活と福祉 ファッション造形
消費生活 ボランティア学



ファッションショー（3年）

専門科目で学び、様々な検定に挑戦し、知識と技術を深めます。

3) 特色ある授業について<専門技術者の講義>

各分野のスペシャリストを外部講師として招聘し、専門的な知識と技術を学び、専門科目の学習を深めています。

<講義・講習例>

科 目	具体的な内容
生活産業基礎	「栄養に関する資格と仕事」 「福祉に関する資格と仕事」
子どもの発達と保育	「絵本と紙芝居」 「児童福祉施設と保育」
ファッション造形	「ピンワーク講習」
食文化	「郷土料理講習」 「飾り切りの実技講習」
子ども文化	「リトミックの講習」 「手作り絵本の講習」
生活と福祉	「地域福祉」 「家庭看護実習」
調理	「西洋料理の実技講習」 「中国料理の実技講習」
ボランティア学	「手話におけるコミュニケーション技法」 「点字におけるコミュニケーション技法」



ピンワーク講習



郷土料理講習



手話講習



家庭看護実習

4) 時間割

1年						2年					
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1限	数学Ⅰ	家庭総合	生活産業情報	体育	数学Ⅰ	1限	フードデザイン	数学A	生活文化教養	芸術Ⅰ	フードデザイン
2限	体育	家庭総合	生活産業情報	国語総合(現)	CEⅠ	2限	ファッション造形基礎	保健	日本史A/地理A	芸術Ⅰ	ファッション造形基礎
3限	フードデザイン	CEⅠ	科学と人間生活	フードデザイン	保健	3限	生物基礎	食文化/ ファッション造形	フードデザイン	現代文B	日本史A/地理A
4限	ファッション造形基礎	世界史A	数学Ⅰ	フードデザイン	HR	4限	発達と保育	食文化/ ファッション造形	フードデザイン	体育	HR
5限	生活産業基礎	国語総合(現)	世界史A	ファッション造形基礎	家庭総合	5限	体育	発達と保育	ファッション造形基礎	生物基礎	数学A
6限	生活産業基礎	国語総合(古)	国語総合(古)	ファッション造形基礎	家庭総合	6限	CEⅡ	英語会話	ファッション造形基礎	CEⅡ	現代文B
7限		科学と人間生活		CEⅠ		7限		国語表現		国語表現	
3年											
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1限	現代社会	生活文化教養	CEⅡ	英語総合/ 消費生活	現代文B	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; border-radius: 15px;"> <p>2年次より、自分の将来の目標の実現に向けて、科目を選択することができます。主に、食物分野、被服分野、保育・福祉分野を重点的に学びます。</p> </div>					
2限	現代文B	CEⅡ	化学基礎/芸術	ファッション造形/生活と福祉	社会一般/ ボランティア学						
3限	数学探究	社会一般/ ボランティア学	英語総合/ 消費生活	体育	英語会話						
4限	体育	国語表現	体育	国語表現	HR						
5限	子ども文化/調理	課題研究	現代社会	子ども文化/調理	ファッション造形/生活と福祉						
6限	子ども文化/調理	課題研究	現代文B	化学基礎/芸術	ファッション造形/生活と福祉						
7限		課題研究		数学探究							

CE：コミュニケーション英語

3年「課題研究発表会」の生徒の発表例

薬膳料理によく使われる食材

白木耳(しろきくらげ)
滋養強壮、ミネラル豊富、ヒアルロン酸をしのぐ保水力



ココの実
滋養強壮、疲労回復、腰痛、精力底、ぬまい、頭痛、美白作用、免疫機能調整など



大豆(たいそう)
薬(女つめ)の美を乾燥させたもの。栄養価の高さ、無乳糖性、疲労回復に効果的。免疫力をアップ! 認知症の方にもおすすめです。



松の実
疲労回復、貧血の改善、老化防止、免疫促進、動脈硬化の予防。肌を潤し、便秘などにもよいといわれる。



①アサギと大葉の和風イスタ ②牛肉と野菜のスタミナ炒め

③オクラ納豆 ④ほうれん草とトマトのサラダ

⑤シナモンパイ ⑥アジのつみれ汁 ⑦シロコリア

⑧アサギと大葉の和風イスタ

⑨牛肉と野菜のスタミナ炒め

⑩オクラ納豆

⑪ほうれん草とトマトのサラダ

⑫シナモンパイ

⑬アジのつみれ汁

⑭シロコリア

日付	薬用血圧	普通血圧	日係	薬用血圧	普通血圧
12/25	142	88	1時	139-134	89-84
12/26	133	87	2時		
12/27	154	96	1時	136-134	85-80
12/28	155	99	1時	155-174	95-104
12/29	158	99	1時	175(2)	118(1)(2)
12/30	153	96	1時		
12/31	142	92	1時		

薬膳と比べると! 度高血圧ということが分かった

「薬膳」をテーマに食材や効能を調べ、家族の不調を改善するための献立を考え料理を作り、体調の変化を観察しました。

②体型に合わせたドレス・上半身の細かいデザインについて

背の高い人 お尻が気になる人 ふくよかな人



③生地素材について

1. ミカドシルク
2. シルクサテン・綿サテン
3. タフタ
4. チュール
5. オーガンジ

イメージすること・肥満すること・素材や形を見分けることが大切

・チャックやホックの位置 ・縫い目の見えない縫製



・頭の装飾

オフトップ技法でヘアコーム作成

刺繍棒を使わずにフェルトを芯にして刺繍を施すもの

・立体的で美しく仕上がる

・アクセント

・サッシュベルト

ウエスト部分に巻き付けて結ぶベルトやリボンのこと

巻くだけで全く違う印象を与える

・巻くだけで印象を変えられる

・ウエストが締まって見える

体型に合わせたドレスのデザインを調べ、自分の体型に合ったドレスを一から製作しました。

5) 資格取得について

【Ⅰ】全国高等学校家庭科技術検定（文部科学省後援）

	被服製作<洋服>	被服製作<和服>	食物調理
4級	基礎縫い		基礎的技術
3級	アウターパンツ		調理の基礎 例) 鶏肉と野菜の煮物 果汁かん
2級	シャツ・ブラウス	甚平	日常食の献立と調理 例) 18歳女子のお弁当
1級	総裏ジャケット	ひとえ長着 (浴衣)	供応食の献立と調理 例) 22歳兄の誕生日祝い

【Ⅱ】全国高等学校保育技術検定（文部科学省後援）

	音楽・リズム表現	造形表現	言語表現	家庭看護
4級	歌唱	折り紙	童話等の読み聞かせ	乳幼児の世話
3級	ピアノ演奏と歌唱	折り紙と描画	紙芝居の実演	乳幼児の生活の世話（基礎）
2級	ピアノ演奏と童謡	貼り絵（ちぎり絵・切り絵）	絵本の読み聞かせ	乳幼児の生活の世話（応用）



【Ⅲ】全国商業高等学校主催ビジネス文書実務検定3級

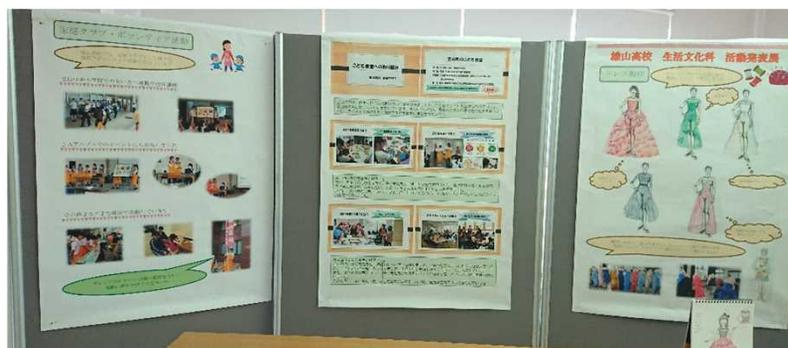
6) 「学校家庭クラブ活動」について

「学校家庭クラブ活動」は、通常の部活動とは違い、学校・家庭・地域社会と連携して行う実践活動のことです。

活動内容は、Ⅰ 研究活動 Ⅱ 奉仕活動 Ⅲ 交流活動を柱としています。



先輩方が研究されていた「楽しく・無理なく・継続する」地域密着型のボランティア活動を継続し、地域の方々との交流の輪を広げています。2018年度からは、「食育プロジェクト」をテーマとし、地域の子どもたちに「食べ物の栄養教室」を開くなど、活動範囲を広げています。



「食べ物の栄養教室」



行事のお手伝い

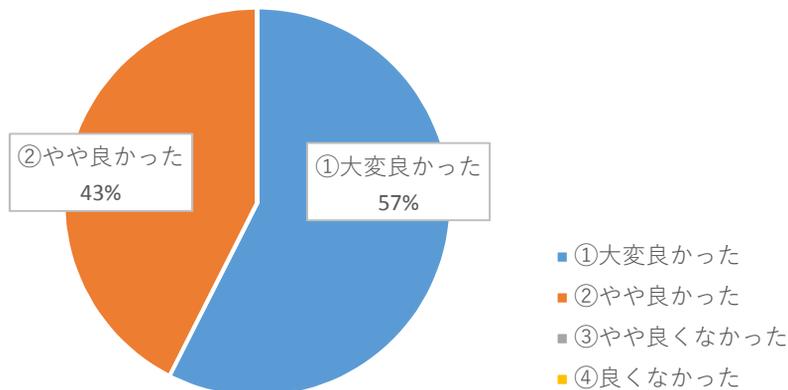


食育マスコット



7) 卒業生のアンケート調査

雄山高校生活文化科で学んで良かったですか



卒業生のコメント

◆4年制大学進学者

- ・調理や被服製作の知識や技術を身に付けることができ、色々なことに挑戦し、最後までやり通すことができたようになった。
- ・苦手なことを克服するために、たくさん練習することが当たり前になるようになった。

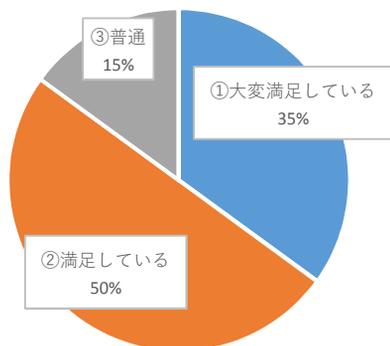
◆短大・専門学校進学者

- ・将来福祉系の仕事に就きたいと考え、特に福祉に関することは積極的に覚えようとした。将来への意識が自分自身を成長させてくれた。
- ・積極的にボランティア活動に参加し、様々な年代の方と接することで責任感を持って行動するようになったし、会話することが楽しく思えるようになった。
- ・実習やボランティア活動を通して、引っ込み思案だった性格を変えられた。
- ・検定を通して、自分の得意なこと・苦手なことが見えてきて、苦手をなくす努力ができた。

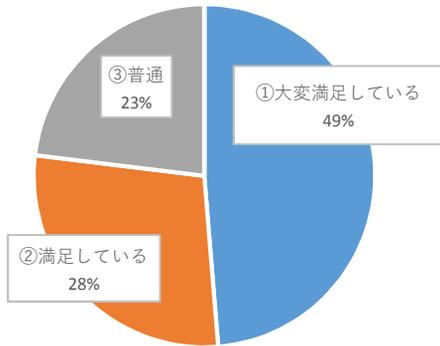
◆就職者

- ・様々な資格取得に向けて取り組んだことで、努力する経験が得られた。
- ・資格取得を通して自分の進路についてしっかり考えることができた。
- ・中学校の頃の自分ならば言えなかった、やろうともしなかったことができるようになった。

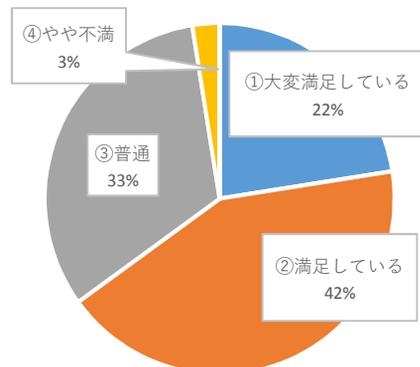
家庭科の授業など学習に関して



家庭科技術検定に関して



家庭クラブ活動に関して



<対象：令和2年3月卒業生40名>